

サービスサイト『SA・PO・PO（サ・ポ・ポ）』における新サービスの追加 ～防災に関するサービスのご提供を開始～

セゾン自動車火災保険株式会社（代表取締役社長：佐藤史朗、以下「当社」）は、サービスサイト（通称：『SA・PO・PO（サ・ポ・ポ）』、（以下「SA・PO・PO」）において、新たに**防災に関するサービス**を2022年8月8日にリリースしました。

1. 導入の背景・目的

『SA・PO・PO』は、品質・利便性に優れた様々なサービスのご紹介やご提供を行うサービスサイトとして2022年6月29日にリリースし、コンテンツ第一弾として、「カーライフサービス」を提供しています。

（ご参考）[新サービスサイト『SA・PO・PO（サ・ポ・ポ）』のリリース](#)

これに加え、近年の自然災害発生リスクの高まりから、保険会社としてお客さまの「災害への備え」をサポートできないかと考え、このたび、『SA・PO・PO』のコンテンツ第二弾として、**防災サービスを追加いたしました。**

※『SA・PO・PO』のご利用イメージは別紙1をご参照ください。



『SA・PO・PO』特設サイト：<https://www.ins-saison.co.jp/benefits/index.html>

『SA・PO・PO』は、当社のマイページIDを使用し、特設サイトよりログインすることでご利用いただけます。ご契約者の方はもちろんのこと、当社にご契約のないお客さまであっても、当社マイページを作成いただくことで、ご利用が可能です。

2. 『SA・PO・PO』第二弾「防災サービス」について

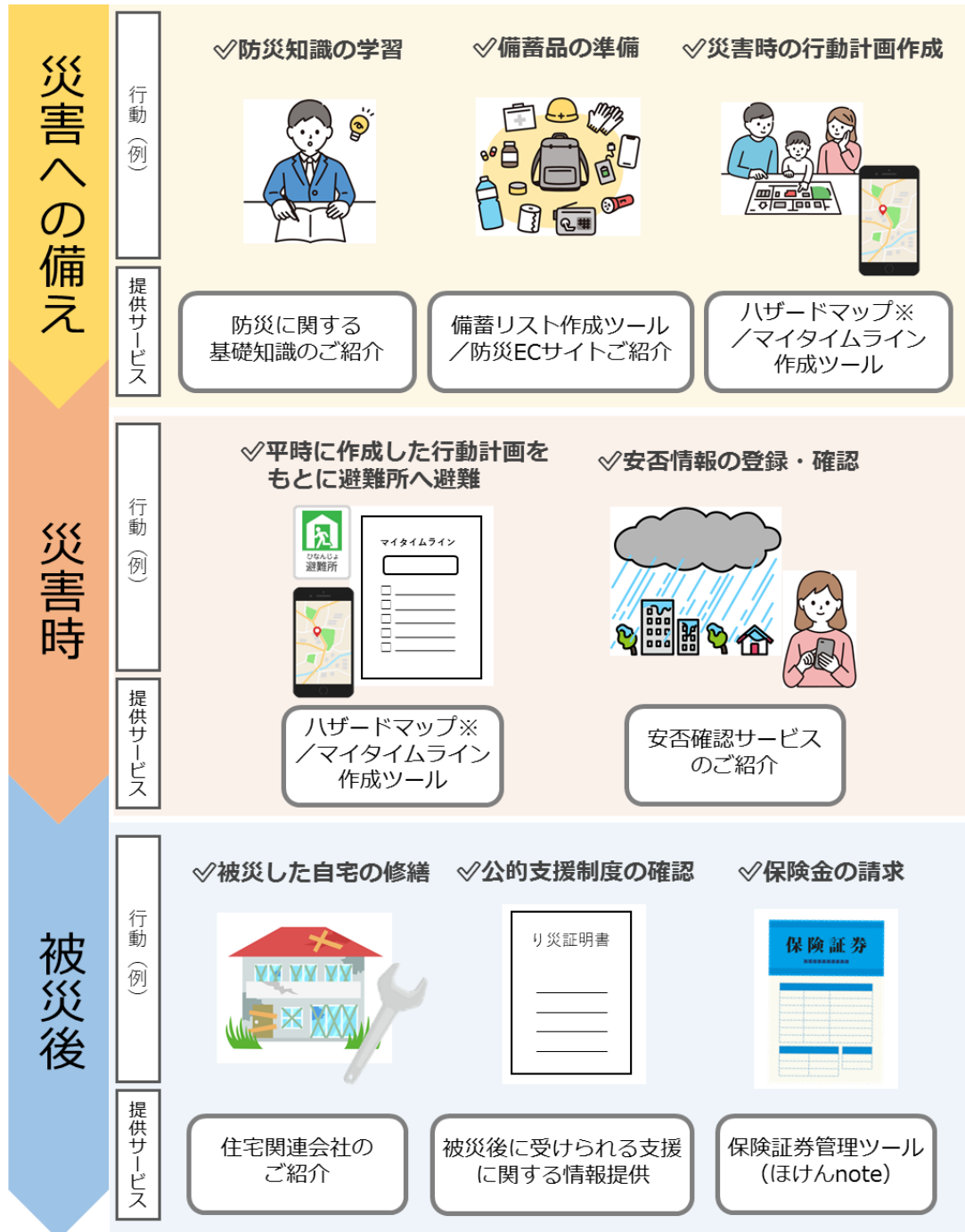
（1）特徴

防災に関する意識調査を実施した結果、「生活の中で災害に恐怖を感じたことがあり、対策の必要性は感じているが、具体的な対策までは出来ていない」という方が多いことが分かりました。

このような方でも、スマートフォン一つで「気軽に」災害への備えを始めることができ、万が一の災害発生時から被災後まで役立つ情報や「便利な」サービスを幅広くラインアップしております。

(2) サービスラインアップ

災害への備え・万が一の災害発生時・被災後において必要となる対応を漏れなくカバーすることを目的し、情報・サービスをご用意しました。今後、ご利用者さまのご意見を取り入れながら順次サービスを改善・拡充していく予定です。



※ハザードマップは12月リリース予定

※具体的なサービスの内容は別紙2をご確認ください。

3. 今後の展開

当社は、多くのお客さまに『SA・PO・PO』をご利用いただくことで、お客さまの声や社会のニーズに沿った、より安心・便利でお得なサービスを拡充してまいります。

当社は、「デジタルで保険を体験することが当たり前の世界を作り、お客さまの豊かな人生の実現をサポートし続ける存在」となることをミッションとして掲げ、デジタル技術を活用した独創的で革新的な商品・サービスを提供することで、お客さま一人ひとりの安心・安全な生活をサポートすることを目指してまいります。

<SA・PO・PO 特設サイトはこちら>

<https://www.ins-saison.co.jp/benefits/index.html>

以上

【別紙1】『SA・PO・PO』のご利用方法

以下の操作により、どなたでも簡単にご利用いただけます。

- ① 『SA・PO・PO』 特設サイトを開き、「サービスを利用する」をタップ
(メールアドレス未登録の場合は、「マイページをお持ちでない方」をタップして登録)



- ② マイページログイン画面よりユーザーID とパスワードを入力の上、ログインをタップしポータルサイトを表示 (カーライフ・防災の選択可能)



- ③ ポータルサイトのトップ画面よりカテゴリーを選択し、次画面でご希望のサービスを選択



※実際の画面と異なる場合がございます。

【別紙2】サービスの概要

サービス名	サービス概要
ハザードマップ ※12月リリース予定	スマートフォンの現在地から地震、台風、水災等の各種リスク情報や最寄りの避難所位置を表示します。
マイタイムライン	災害時の行動計画（マイタイムライン）の作成を支援します。作成したマイタイムラインはPDFファイルで保存が可能です。
備蓄リスト	世帯情報等に基づき標準的な備蓄リストを作成します。作成した備蓄リストはPDFファイルで保存可能で、フォーム機能※1により交換時期（消費期限）を入力しておくことも可能です。
防災について 学ぼう	防災に関する基本的な知識をまとめたコンテンツです。 （主に東京都発行『東京防災』から引用）
防災用品の購入	デザインと品質が優れた防災用品 EC サイトをご紹介します。
住宅関連会社 のご紹介	安心して任せられる住宅関連会社のプラットフォームをご紹介します。
安否確認サービス	NTTグループが提供している災害用伝言ダイヤル（171）や、災害用伝言版（Web171）等の利用方法をご紹介します。
被災後に 受けられる支援	被災後に受けられる公的支援制度についてご紹介します。
保険証券管理ツール （ほけん note）	保険証券管理ツール『ほけん note』※2をご紹介します。以下のようなシーンでご活用いただけます。 ・ 日常：加入している保険の補償内容の確認と見直し ・ 被災後：保険金請求可能な保険と連絡先の確認

※1 フォーム機能の利用にはアドビ株式会社が提供する最新の Adobe Acrobat Reader が必要です。

※2 『ほけん note』は、当社が2022年5月18日にリリースした、LINE を利用した証券管理ツールです。